

# 弘前大学学報



弘前大学コンケン事務所開所式

第 105 号  
平成24年12月号

**学内ニュース**

- 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム  
6 大学合同公開シンポジウム  
『「学園都市ひろさき」の可能性と大学の役割』を開催 ----- 1
- 知財塾を開催 ----- 2
- 弘前大学 弘前商工会議所と連携に関する協定を締結 ----- 3
- 第14回 弘前大学FDワークショップを開催 ----- 4
- 弘前大学コンケン事務所を開所しました ----- 5
- 「北東北地域大学間連携による男女共同参画の推進に向けて」  
秋田大学、岩手大学と合同シンポジウムを開催 ----- 6

**諸会議** ----- 7**人 事**

- 新任教授紹介 ----- 9
- 人事異動 ----- 9

**主要日誌** ----- 11**学内規則等の制定等** ----- 12**訃報** ----- 13

---

## 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム 6大学合同公開シンポジウム 『「学園都市ひろさき」の可能性と大学の役割』を開催

弘前市に所在する6つの大学・短大等で組織する学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアムは、12月1日（土）に本学医学部コミュニケーションセンターで6大学合同公開シンポジウム『「学園都市ひろさき」の可能性と大学の役割』を開催しました。

コンソーシアム会長である佐藤敬弘前大学長の挨拶、来賓である弘前市副市長蝦名正樹氏の挨拶ののち、大阪経済法科大学地域総合研究所所長補佐・経済学部教授 深瀬 澄 氏による基調講演「プロジェクト型インターンシップによる地域活性化とリーダー人材育成～あべの・天王寺まちづくり構想プロジェクト取組事例の紹介～」が行われました。

引き続き行われたパネルディスカッションでは、本学ほかコンソーシアム加盟6大学の教員が集結し、「地域活性化と大学の役割」をテーマに、地域に対する大学の役割や今後の地域貢献のあり方などについて、活発なディスカッションが行われました。

会場には、市民や加盟大学の教職員・学生、また「学都ひろさき」を有する弘前市の行政職員など50名が詰めかけました。参加した市民からは「大学は敷居が高いというイメージを持っていたが、このようなイベントをどんどん開催し、地域に密着した大学をどんどんアピールして欲しい。」との意見も出され、シンポジウムは盛会裡に終了しました。



挨拶する佐藤学長



基調講演の様子



パネルディスカッションの様子

## 知財塾を開催

本学では、本学客員教授3名を講師とし、「医学編」「初級編」「T o p i c s 編」のテーマ別に、知財塾を12月3日（月）、4日（火）開催しました。

同事業は、教職員、学生および一般市民を対象として、知的財産の基礎知識及び創出・維持・活用等に関する理解を深め、知的財産に対する意識の醸成を目的に、二日間を通して57名の参加を得て行われました。

一日目は、辻田特許事務所の辻田幸史弁理士から「知っておきたい化学・ライフサイエンス特許の基礎知識」と題して、主に化学・ライフサイエンス分野の発明の話題や、特許出願を行う際の留意点などについて講演が行われました。

二日目は、富沢特許事務所の富沢知成弁理士から「はじめての特許出願～まず何を？次にどうする？～」と題して、特許出願に関する基礎知識についての説明や、特許検索の実演が行われました。

続いて、タニダ国際特許事務所の谷田拓男弁理士から「大学等に身近な知財を中心とした裁判例」と題して、特許権をはじめ、商標権、著作権、契約等に関する裁判例について、実際の判決を示しながら参加者に対してわかりやすい説明が行われました。

講演後は、発明相談や、普段解消する機会がなかった特許出願の細かい疑問点などに対して、質疑応答が活発になされ、弁理士との交流を深める有意義な機会となりました。



講演する谷田弁理士

## 弘前大学 弘前商工会議所と連携に関する協定を締結

本学は、弘前商工会議所との間で地場産業の振興や地域活性化など地域社会が抱える課題解決に向けて連携を図り、相互の発展に資するため、12月6日（木）に経済団体としては初となる協定を締結しました。

弘前市内で行われた協定書調印式には、弘前商工会議所から永澤会頭、清藤副会頭、菊池副会頭、野澤副会頭、前田副会頭、工藤専務理事及び橋本事務局長が、弘前大学から佐藤学長、神田理事（企画担当）、江羅理事（総務担当）、中根理事（教育担当）、加藤理事（研究担当）及び大河原理事（社会連携担当）が出席して行われ、永澤会頭と佐藤学長が協定書を交わしました。

永澤会頭からは、「人口減少による地域経済の縮小にどう対応するかなど経済の視点からの研究をお願いしたい。」と、佐藤学長からは、「本学の地域貢献ばかりではなく学生教育にも力になるものと期待する。」とそれぞれ挨拶がありました。

これまでも、大学職員の各種事業への参画や会議所職員が弘前大学で講師を務めるなど協力関係を構築してきた経緯もあり、明文化したことにより、今後は一層の連携を図っていくことが期待されます。



協定書を手にする永澤弘前商工会議所会頭（右）と佐藤学長（左）



握手する永澤弘前商工会議所会頭（右）と佐藤学長（左）

## 第14回 弘前大学FDワークショップを開催

12月8日（土）、本学創立50周年記念会館「岩木ホール」において、教育委員会の主催により、第14回弘前大学FDワークショップを開催しました。

今年度2回目の本ワークショップでは、本年8月の中教審答申で学生の能動的学修への転換の必要性が指摘されたこと等を踏まえ、「能動的学修（アクティブ・ラーニング）の推進に向けて」をテーマとし、その手法の一つとしてPBL（問題解決型学習）を紹介するとともに、参加者それぞれの授業実践の省察を踏まえ、アクティブ・ラーニング導入の方策を考えることを趣旨に行いました。

参加者は各学部等から推薦された教員と他大学からの受講希望者のほか、実施スタッフを合わせておおよそ40名となりました。

はじめに、中根理事（教育担当）より「中教審答申を踏まえたアクティブ・ラーニングの推進」と題して講演があり、続いて三重大学 中山留美子 講師より「Active Learnerを育てる：PBL教育の特徴と進め方」と題して、アクティブラーナーの育成にあたってのPBL教育の有効性やその進め方について講演いただきました。

引き続き、PBL教育の実例として、医学部医学科学生の協力を得て、同学科で行われているPBLの模擬授業が行われ、全員でこれを参観しました。

午後はグループに分かれて作業を行い、これまでの自らの教育方法におけるアクティブ・ラーニングや、その活用を踏まえたシラバスの改善について討議を重ね、作業後にグループ発表を行いました。発表後の意見交換では、お互いに優れた点と改善すべき点を指摘し合い、これを踏まえて活発な議論が展開されました。



三重大学 中山講師による講演



PBL 模擬授業の様子



グループ討議の様子

---

## 弘前大学コンケン事務所を開所しました

12月14日（金）、コンケン大学において、本学としては2番目の海外拠点（タイ王国は初めて）となる弘前大学コンケン事務所の開所式を行いました。

本学からは佐藤学長、神田理事、大西国際交流センター長、コンケン大学からは、キティチャイ学長、クルチダー人文社会学部長、ラッチャニー日本語学科教員ら関係者が出席しました。

はじめにクルチダー人文社会学部長から、弘前大学コンケン事務所設立の経緯と概要について説明がありました。

そして、佐藤学長が事務所開設へのお礼と今後の抱負等を交えたあいさつを行ったのに続き、コンケン大学キティチャイ学長による歓迎のあいさつがあり、コンケン事務所開設を機に日本とタイ王国及び弘前大学とコンケン大学の交流が更に盛んに行われることへの期待が感じられました。

その後、「弘前大学コンケン事務所の設置に関する覚書」を締結、出席者による記念撮影、事務所前でのテーブルカット等が行われ、終始和やかな雰囲気の下、開所式は終了しました。



佐藤学長によるあいさつ



関係者による記念撮影

## 「北東北地域大学間連携による男女共同参画の推進に向けて」 秋田大学、岩手大学と合同シンポジウムを開催

12月21日（金）、本学創立50周年記念会館岩木ホールにおいて、平成24年度北東北国立3大学連携推進会議 男女共同参画合同シンポジウム「北東北地域大学間連携による男女共同参画の推進に向けて」が開催され、関係者約50人が参加しました。

佐藤敬弘前大学長の開会挨拶に続き、独立行政法人科学技術振興機構 科学技術システム改革事業プログラム主管 山村康子氏が基調講演「大学における男女共同参画と女性研究者支援について」を行い、女性研究者の現状や課題を述べるとともに諸大学の取り組みを紹介しました。

後半のパネルディスカッション「北東北地域の男女共同参画の推進に向けて 秋田大学、岩手大学、弘前大学のさらなる連携を拓く～共通する取り組みと課題からみえるもの～」では、渡部育子氏（秋田大学学長補佐、男女共同参画推進室長）、菅原悦子氏（岩手大学副学長、男女共同参画推進室長）、日景弥生氏（弘前大学教育研究評議会評議員、男女共同参画推進室長）がパネリストを、杉山祐子氏（弘前大学男女共同参画推進室副室長）がファシリテーターを務め、各大学の取り組みの紹介の後、「両立支援」「県内連携」「次世代育成」の3つの共通課題について、情報交換・意見交換を行いました。

最後に、大河原隆弘前大学社会連携・男女共同参画担当理事により「弘前宣言」が採択され、3大学の今後のさらなる連携を確認して全日程を終了しました。



佐藤学長による開会挨拶



山村康子氏による基調講演



パネルディスカッションの様子



大河原理事による「弘前宣言」採択

---

## ■ 諸 会 議

### ▼ 役員会

12月10日（月）

#### 審議事項

- 1 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会の報告について
- 2 弘前大学被ばく医療総合研究所規程の一部改正について
- 3 弘前大学全学教員養成担当実施委員会要項の一部改正について
- 4 海外拠点の設置について
- 5 平成24年度組織評価の評価結果（案）について
- 6 寄附講座の期間延長について
- 7 国際連携体制について
- 8 国立大学法人弘前大学職員退職手当規程等の一部改正について

#### 報告事項

- 1 服務規律の遵守について
- 2 第2期中期目標期間における国立大学法人評価について
- 3 中期計画の進捗状況について
- 4 平成24年度国立大学法人施設整備費補助金事業の追加内示について
- 5 弘前大学緊急時学内連絡体制（夜間・休日）について
- 6 弘前大学危機管理基本マニュアルについて
- 7 平成25年度弘前大学内地研究員派遣候補者の推薦について
- 8 弘前大学と弘前商工会議所との協定の締結について
- 9 平成24年度 北東北国立3大学連携推進会議連携協議会について
- 10 学内共同教育研究施設に係る意見交換について
- 11 本学学生に対する経済支援の見直し・拡充について

12月17日（月）

#### 審議事項

- 1 弘前大学被ばく医療総合研究所規程の一部改正について
- 2 弘前大学全学教員養成担当実施委員会要項の一部改正について
- 3 海外拠点の設置について
- 4 寄附講座の期間延長について
- 5 国立大学法人弘前大学職員退職手当規程等の一部改正について
- 6 弘前大学人文学部規程の一部改正について
- 7 弘前大学大学院農学生命科学研究科規程の一部改正について

#### 報告事項

- 1 平成23年度決算検査報告説明会について

12月20日（木）

#### 審議事項

- 1 国立大学法人弘前大学職員等懲戒委員会の報告について
- 2 国立大学法人弘前大学職員退職手当規程等の一部改正について

---

▼教育研究評議会

12月11日（火）

審議事項

- 1 弘前大学被ばく医療総合研究所規程の一部改正について
- 2 弘前大学全学教員養成担当実施委員会要項の一部改正について
- 3 海外拠点の設置について
- 4 寄附講座の期間延長について

報告事項

- 1 教員の人事について  
(1) 教員の採用・昇任
- 2 平成25年度大学入試センター試験における本学の志願者割当数について
- 3 平成24年度科学研究費助成事業の交付内定状況について
- 4 平成25年度科学研究費助成事業の申請状況について
- 5 平成25年度弘前大学内地研究員派遣候補者の推薦について
- 6 弘前大学と弘前商工会議所との協定の締結について
- 7 白神自然環境研究所附属白神自然観察園の冬期閉園及び遊歩道拡張工事の完了について
- 8 平成24年度北東北国立3大学連携推進会議連携協議会男女共同参画合同シンポジウムについて
- 9 教育推進機構会議報告
- 10 委員会等報告  
(1) 21世紀教育センター運営委員会  
(2) 教育委員会  
(3) 全学教員養成担当実施委員会  
(4) 研究委員会
- 11 懲戒処分件数等について
- 12 本学学生に対する経済支援の見直し・拡充について

▼教育委員会

12月26日（水）

審議事項

- 1 弘前大学大学院振興基金に関する規程等の一部改正について

報告事項

- 1 平成25年度入学者 弘前大学ゆめ応援プロジェクトについて
- 2 FDワークショップの実施について
- 3 平成25年度入学者案内について
- 4 平成24年度「公開授業」及び「公開授業検討会」の実施について
- 5 平成24年度岩谷元彰弘前大学育英基金選考結果について
- 6 平成24年度後期弘前大学大学院振興基金の選考結果について
- 7 北溟寮における出張相談の総括について

▼研究委員会

12月18日（火）

審議事項

- 1 平成25年度弘前大学特別研究員の審査について

報告事項

- 1 平成25年度科学研究費助成事業の申請状況について
- 2 医学研究科における寄附講座の期間延長について
- 3 地域共同研究センター運営委員会の報告について

## 新任教授紹介

【平成24年12月1日発令】



医学研究科  
ムラカミ マナブ  
村上 学  
採用  
前職: 宮崎大学教授



医学研究科  
イシバシ タカシ  
石橋 恭之  
昇任  
前職: 医学研究科准教授

## 人事異動

【採用】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月1日		村上 学	教授(医)
平成24年12月1日		吉川 朋成	助教(医)

【任用更新】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月8日		竹内 亜紗美	教諭(教育・附中) [25.02.01まで]

【昇任】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月1日	准教授(医)	石橋 恭之	教授(医)
平成24年12月1日	助手(医)	立田 哲也	助教(医)
平成24年12月1日	助手(保)	赤池 あらた	助教(保)
平成24年12月1日	助手(保)	北 嶋 結	助教(保)

【配置換】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月1日	一般職員(財務・予企)	明岡 和志	一般職員(財務・契約)
平成24年12月1日	一般職員(財務・財企)	南羽 真人	一般職員(財務・予企)

【命】

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月1日	教授(医)	石橋 恭之	弘前大学医学部附属病院整形外科科長
平成24年12月1日	教授(医)	石橋 恭之	弘前大学医学部附属病院リハビリテーション部長

[休職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月1日	一般職員(財務・予企)	島田 裕介	延長 [H25.01.31まで]
平成24年12月1日	看護師(病院・看護)	関 照 美	延長 [H25.03.31まで]
平成24年12月18日	看護師(病院・看護)	木村 美加子	休職開始 [H25.01.04まで]

[育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月2日	看護師(病院・看護)	蒔 苗 みゆき	育休開始 [26.03.31まで]
平成24年12月15日	看護師(病院・看護)	若 松 涼 子	育休開始 [26.03.31まで]
平成24年12月22日	看護師(病院・看護)	佐 藤 巴 恵	育休開始 [26.03.31まで]
平成24年12月30日	看護師(病院・看護)	佐 藤 希	育休開始 [26.03.31まで]
平成24年12月31日	助産師(病院・看護)	梅 原 沙 央 理	育休開始 [26.03.31まで]

[離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成24年12月31日	課長補佐(施設・施企)	石 岡 孝 次	辞職
平成24年12月31日	准教授(医)	鳴 海 俊 治	辞職
平成24年12月31日	看護師(病院・看護)	村 田 美 穂 子	辞職

---

## ■ 主要日誌

- 1 2月1日 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム6大学合同公開シンポジウム
- 3日 知財塾（～4日）
- 6日 弘前商工会議所と連携に関する協定を締結
- 8日 第14回 弘前大学FDワークショップ
- 10日 役員会
- 11日 教育研究評議会
- 14日 弘前大学コンケン事務所開所式
- 17日 役員会
- 18日 研究委員会
- 20日 役員会
- 21日 平成24年度北東北国立3大学連携推進会議 男女共同参画合同シンポジウム
- 26日 教育委員会

---

## ■ 学内規則等の制定等

(平成24年12月21日改正)

### ○弘前大学被ばく医療総合研究所規程

被ばく医療総合研究所長の諮問に応じて、本学における放射線被ばく医療の研究等に関する重要事項について審議を行う「被ばく医療総合研究所戦略会議」を設置することに伴い、上記の規程の一部を改正した。

(平成24年12月21日改正)

### ○弘前大学全学教員養成担当実施委員会要項

教育学部を除く学部の教員養成に関する実務に係る事項を検討する組織と位置付けることに伴い、実務を担う委員を委員長とし、教育学部以外の各学部等の委員から選出することにより、教員養成に関する各学部等の責任体制を明確にするため、上記の要項の一部を改正した。

---

## 訃報

本学名誉教授 石田 良榮 氏には、12月6日（木）御逝去されました。  
享年 82歳  
ここに、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

弘前大学学報第105号

弘前大学総務部広報・国際課  
036-8560 弘前市文京町1  
電話 (0172) 36-2111